

学校をより良く！思いを繋げる

# 26 Tatsuhiro Hinaga

NASHIDAI  
Researchers



大学教育センター 教授

## 日永龍彦さん

Profile

九州大学教育学部卒業、九州大学大学院教育学研究科修士課程修了、九州大学大学院教育学研究科博士課程単位取得退学  
(取得学位：修士（教育学）)

Career

大学卒業→大学院修士課程修了→結婚、第一子誕生→大学院博士課程単位取得退学→九州大学教育学部助手→介護生活（～現在）・子育て（～子どもが高校を出る頃まで）→財団法人大学基準協会職員→現職

私の研究はコレ！

### 大学・学校の自治のありかたの追求

学校や大学の自治を支えるツールとしての評価活動に興味があります。評価は単に学校や大学の良し悪しを判定するものではなく、そこに関わる人々がその思いを実現するためのものです。そのような評価実践のあり方を、占領期の日本と復帰前の沖縄の大学を対象とした歴史研究や各地の学校での参与観察を通じて考えています。

ここが魅力でやめられない！

数千ページの資料を一日中めくって見ていて先行研究で当然と思われていることをひっくり返す新資料を発見した時、関わっている学校の子どもたちや教師集団が実践を通じて成長している場面に出会った時に、研究を続けてきてよかったと思い、さらに続けようという意欲も湧いてきます。

結局は自分が楽しいからかな...

大変なこともたまにはあるさ

やりたいことの半分もできない...

大学での仕事の大半は、センター教員としての業務や学長補佐としての大学全体の管理運営に関わることです。やらなければならない仕事と自分がやりたい研究やそのためのフィールドワークと主夫としてやるべき家事や介護のバランスをとるのが難しい。「もっとセンターの仕事を」とお小言をいただくことも

## My favorite things!

コレがあるから頑張れる！

研究者のマストアイテム

### 印伝のシステム手帳

山梨に来たのだからと思いついて印伝のシステム手帳を作りました。スマホではなくこの手帳で山ほど入る学外の仕事や会議の予定を管理しています。模様は勝虫（とんぼ）です。時々停滞しても研究ではいつも前進あるのみです。



研究者を選んだ人生を漢字・文字で表すと?

## 繋

歴史的な研究の時にはそこにいた人々の思いがどのように繋がってきたのかを、実践的な研究の時には学校や大学に集う人々を繋ぎ、学校と地域を繋ぐためにはどうすれば良いのかを考えてきました。



気分転換に

### 食楽

美味しいものを（時には材料となる野菜から）手作りするのが一番の気分転換です。家族の健康維持と介護をしている自分の健康維持のためでもあります。もちろん合わせるお酒も大事で、摂った栄養を消費するためのジョギングも欠かせません。



ここがワタシのセンター★

### 大学教育センター

アクティブラーニングやポートフォリオの活用といった最新の教育方法やその効果についての調査研究、研究会や研修・講習会の開催、情報通信技術を教育に利用する環境の整備、などを通じて、山梨大学の教育活動の改善を支援しています。



センターといっても何分特別な機材やスペースがあるのではなく、所属教員の研究室とミーティングスペースがあるだけです。本センターは本学の教育改革を議論するために人が集い、繋がる「場」なのです。

これがワタシの研究室★



複数の仕事を同時並行で進めますのでディスプレイは大きいものが2つ。普段は資料が山積みです。また、歴史研究の資料はマイクローッシュで保存してありますので、それを見るためのリーダーは不可欠な機材です。



手紡ぎ・手織り感のあるジャケットは先生のこだわり！

# 27 Sayaka Wakayama

NASHIDAI Researchers

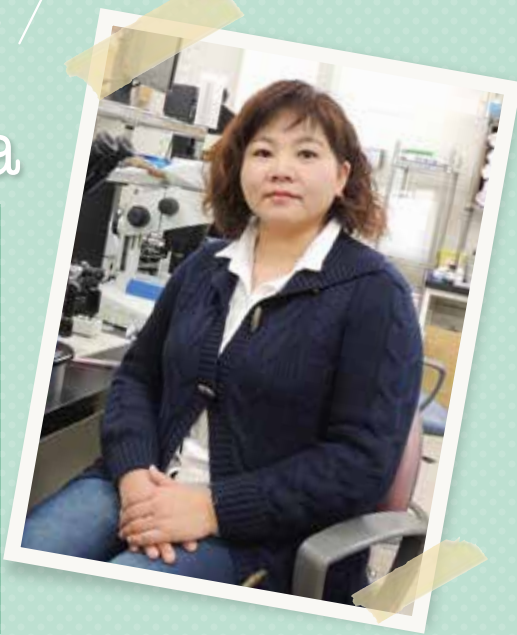
発生工学研究センター 特任助教  
**若山清香**さん

### Profile

茨城大学農学部資源生物学科卒業、神戸大学大学院自然科学研究科博士後期課程修了(取得学位: 博士(農学))

### Career

大学卒業→大学院退学→高校教師(生物・化学)→IT関連会社勤務→結婚(マサチューセッツ州ウースターへ)→理研 CDB 勤務→大学院進学→学振特別研究員→第一子誕生→理研 CDB 勤務→第二子誕生→現職



### 私の研究はコレ!

### マイクロマニピュレーターを用いたマウス胚操作に関する研究

クローンマウス、フリーズドライ精子、顕微鏡受精などマイクロマニピュレーターをもちいる実験を行っています。現在宇宙へ打ち上げたフリーズドライ精子からのマウス作出や、受精卵を国際宇宙ステーションへ打ち上げ宇宙で発生を見るプロジェクトの実験など行っています。いくつかの研究を並行して行っているためざっくりしたタイトルになってしまいました。中途半端にならないようがんばります。

### ここが魅力でやめられない!

自分で行った手技が確実に反映する実験系なので、自分のワザとのせめぎあい楽しいです。新しい手法を開発したりするのはマニア心をくすぐります。SF好きなので自分の実験が空想を現実のものにすると思うとワクワクします。

### 実験はワクワク心をくすぐる

### 大変なこともたまにはあるさ

### オカンはいそがしい!

朝は子供の用意に大わらわ お弁当や、小学校通学路の旗振りも8時半に研究室に来て実験。18時前に2人の子供をお迎えに。「おなかがすいた!」とぼやく子供をなだめつつ、超特急でご飯の用意。ご飯を食べさせ、その後子供の勉強などの世話(3人で大合唱するときも?!)。主人が帰ってきて、子供のお風呂。その後少しTVでも見る(唯一の息抜き!)就寝。そしてまた朝。土日、なぜか早起きの子供に1日付添い、あああ。オカンはいそがしい……

## My favorite things!

コレがあるから頑張れる!

研究者のマストアイテム

### マイクロマニピュレーター

私の実験はマイクロマニピュレーターなしには語れません。この機械はジョイスティックの手の動きを微細な(マイクロ単位)動きに変換し、ステージ上の卵子や細胞を操作することができます。研究員は各自チューンナップし、操作時にはまるでコックピットに座っているように口、手、足、目を使い動かします。実験が終わった後にはまるで水中から浮かび上がった潜水員の気分です。



私の癒し

### ねずみグッズ

主人と一緒にネズミグッズのコレクションをしています。すごい数ありますよ。最近では周知したようで、来客の方からいただくこともあります。



すみません、2つになってしまいました……

研究者を選んだ人生を漢字一文字で表すと

## 勘 枝

勘; 時には勘に頼ることも大事。変化を感じたらそこになにかあることがあるから。枝; ワザがものをという仕事なので。

### ここがワタシのセンター★

### 発生工学研究センター

当施設ではマウスを用いた発生工学に関する様々な研究を行っています。中でも力を入れているのが体細胞クローン技術の開発、人工繁殖技術の開発。および未来に必要な宇宙での生殖に関する研究です。また当施設の特徴はフル装備のマイクロマニピュレーターが10セット配備されていることで、これは世界最大級の規模を誇ります。

当施設ではこれらの技術と設備を駆使して多くの共同研究や、他の施設では不可能だった遺伝子改変マウスの作成の手伝いなども行っております。(山梨大学発生工学研究センターHPより)



甲府東キャンパスのさらに東南端にセンターがあります。2階建ての建物です。西側はガラス張りになっているので夏の日差しは暑いですが、中は大変機能的にできており、1階は動物室・胚操作室、2階は細胞培養室・事務室とに分かれています。

### これがワタシの研究室★



宇宙グッズや食品サンプルなどおかしなグッズがあふれています。でもスマホにはあまりないので電話がつかないながらなくて事務の皆さんに迷惑かけております。すみません。



# ナシダイ★クロニクル

甲府  
キャンパス  
編

さかのぼること二百二十余年。学問の発展を願い、徳川幕府によって江戸に開かれた「昌平黌」(しょうへいこう)。  
その分校は駿府と甲府へ。この甲府分校「徽典館」が基となり、ナシダイの今に繋がる歴史が始まったのです。  
ここではナシダイの沿革をちよこつとご紹介。これであなただもナシダイ通。

## 山梨大学開学の歴史

- 寛政 7年(1795年) 甲府学問所徽典館(江戸昌平黌の分校)設立
- 明治 14年(1881年) 山梨学校と改称
- 大正 10年(1921年) 山梨県実業補習学校教員養成所設立
- 大正 13年(1924年) 山梨高等工業学校設立
- 昭和 24年(1949年) 山梨大学が開学
- 昭和 53年(1978年) 山梨大学構内において、山梨医科大学が開学
- 平成 14年(2002年) 旧・山梨大学と旧・山梨医科大学を統合し、山梨大学が開学
- 平成 16年(2004年) 国立大学法人山梨大学が発足



山梨県師範学校  
(明治期)  
(教育人間科学部前身)  
浪漫漂う素敵な建物。



山梨高等工業学校  
正門(大正期)  
(工学部前身)  
こちらもレトロな建物。  
門の上のランプが素敵。



B1号館と工学部事務棟  
(昭和36年)  
今も残るB1号館。大きな違いがあるのですが…分かりませんか？



大学祭(昭和39年)  
大学祭のゲート。工学部側に設置されてます。



スト決行  
ナシダイにもこんな時期がありました…!



工学部も仮装パレードに参加していた頃の大学祭(昭和)  
現在、パレードは教育人間科学部の学生が中心。かつては工学部の学生も参加していました。



平成元年の  
学校概要表紙  
手前は生協。今とはずいぶん雰囲気違います。



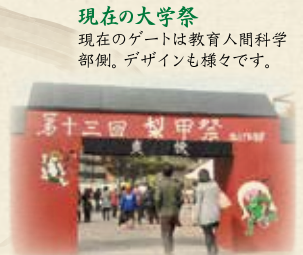
現在の端末室  
パソコン、かなりスマートになりました。



情報処理センター  
何度も見てしまうパソコンの厚み…!



現在のB1号館  
雰囲気が変わりましたが原型をとどめています。B1号館。何かが増えたのですが…わかりましたか？



現在の大学祭  
現在のゲートは教育人間科学部側。デザインも様々です。



現在の  
附属図書館  
近代的な雰囲気の附属図書館。1階が飲食可能となったのはつい最近なんですヨ。

山梨大学の始まりが今から200年以上も前なんて驚き！  
いろいろな変遷を経て今の山梨大学(甲府キャンパス)になったんですね！  
次ページでは医学部の歴史を紐解きます！



## 山梨大学医学部のできごと

- 昭和 53 年 (1978 年) 山梨大学構内において、山梨医科大学が開学
- 昭和 55 年 (1980 年) 山梨医科大学が開校 (学生受け入れ開始)
- 昭和 58 年 (1983 年) 医学部附属病院 (15 診療科、4 中央診療施設) を設置、  
医学部附属病院が診療業務を開始
- 昭和 61 年 (1986 年) 大学院医学研究科 (博士課程) を設置
- 平成 7 年 (2000 年) 医学部看護学科を設置
- 平成 14 年 (2000 年) 旧・山梨大学と旧・山梨医科大学を統合し、山梨大学が開学



### 山梨医科大学 建設地眺望 (昭和55年)

まだ建設前の土地。周辺の景色も今とは全然違います。



### 造成中の 大学敷地 (昭和53年)

ストではありません…。  
建設予定地の文字看板。



### 山梨大学校舎内で 山梨医科大学開学 (昭和53年)

開学の儀は甲府キャンパスで。



### 山梨医科大学 シンボルマーク

かつてのマークは富士山。



### 医科大図書館

出来たばかりの図書館。周りに何もありません…。



### 医学部附属病院 (平成2年)

今との違い、わかりますか？



### 山梨大学山梨医科大学 統合記念式典 (平成14年)

この時から今のナシダイが  
始まりました！



### 医大祭 (平成2年)

何をしているところなのか  
不明ですが、学祭です。学  
生のファッションにもご注目。



### マンホールに名残り (平成27年11月撮影)

医科大学の名残を残すマンホール。  
様々な柄があるんです。



### 現在の病院正面

立派な看板が付きました。  
中央にはモニュメントも。左  
サイドにはカフェも完備。



### 現在の医科大図書館

緑が増えました。入口もタイル敷きになっています。



### ヘリポートと 新病棟

出来たばかりの新病  
棟。南病棟と北病棟。  
最新機器を備えて地  
域の期待に応えます。  
屋上にはヘリポートも。



2015年ノーベル医学生理学賞受賞



大村 智先生

偉大な先輩はこう語る!!

幸運は  
高い志を好む

# 何

## 院生って をしているの??



**Profile** 井上絵梨さん  
山梨県出身、山梨大学工学部卒業。山梨大学大学院医学工学総合教育部環境社会創生工学専攻（博士課程1年）在籍中。

なんとなくナゾの多い院生の生活…  
院生って忙しいの？ 研究以外の時間もある？  
学会ってなに？ そんな疑問に、博士課程の1年生、  
井上絵梨さんが答えてくれたよ！

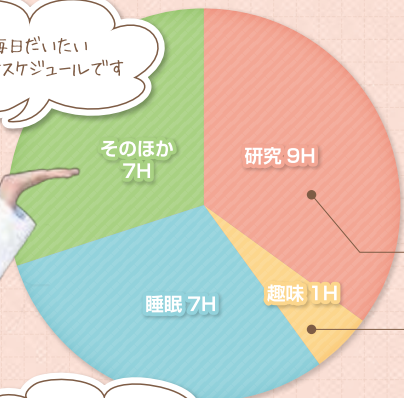
井上さんは  
どんな方？

井上さんの専門は「機能成分学」。通称「ワイン研」と呼ばれるワイン科学研究センターで、「赤ワインに含まれるポリフェノール抽出機構の解明」を研究されています。醸造過程でどこかに行ってしまう、ポリフェノールの行方を追っているのだとか。将来の目標を、博士号を取って自分の研究を役立てられる職に就くこと、と答えてくれた頼もしい井上さん。いつか井上さんの研究が活かされて、ポリフェノールたっぷりのおいしい赤ワインが飲める日が来るかも！

### 普段はどんな生活？



毎日だいたい  
こんなスケジュールです



私の趣味は旅行です



クロアチアに行った時の写真です。



専攻も好き！  
脳教授三級進華匡（池坊）  
を持っています。



ニゴワイン研です



私の実験スペースは  
こんな感じです



趣味は旅行やDVDを見ること、  
そして華道です。忙しい土日は  
地元の花遣と遊んでいます。  
というより、金曜の夜から  
遊んでいます。(^^)

### Question.1 井上さん 学会について 教えてくださいーい



私は…二つの学会に所属しているのかな？ アメリカの学会とその日本支部に入っています。学会出席のために海外出張にも行きますよ。私の所属している学会はアメリカで開催されるんですが、毎回、ワインの産地で開かれるんですよ。そんな学会のようすをご紹介しますね。



ポスターセッション



ポスターセッションでは色々な人が直接質問してくれるので研究の輪が広がるチャンスです！

### Question.2 …ぶっちゃけ、 学会っていくらするの？

年会費は国内のものが500円  
アメリカのものは0ドルだったかな？  
学生だと多少少なくなるんですよ。  
ちなみに学会に出席するための  
旅費は、研究助成金などで  
まかっていますよー！



オーラルセッション

オーラルセッションでは大勢の前でプレゼンするので緊張します。



研究を通して出会った友人たち

学会後のレセプションでは情報交換がとても大切。私は先生から離れて、あまり日本人のいないところをうろうろしています。知らない人にも積極的に話しかけて、連絡先を交換したり。友達ができますよ！



レセプション

### Question.3 ところで、大学院って英語ができないと 行けなそう… どうやって勉強したの？

確かにできた方がいいけれど、徐々にで大丈夫！私は学部3年生の時に勉強なおしました。スピーキングは山梨県国際交流協会が開いている英会話教室でたくさんしゃべるようにして、リスニングはディクテーションを中心に学習しました。聞かえてきた文章を書き起こすんです。論文講読を考えた場合、最初の目標は論文の要旨が読めるようになること。私は4年生の初めの頃は論文を一本読むのに一週間くらいかかっていましたが、今では内容を理解する程度ならそんなに時間はかかりません。数をこなすことが一番だと思いますよ。

### 井上さんからのメッセージ

大学院では世の中のまだ解明されていないことを、おもいっきり研究できます。実験は失敗の連続ですが、失敗から新たな疑問が生まれるのも研究の醍醐味だと思います。研究が少しでも楽しいと感じたら、大学院を考えてもいいかも！



学会で受賞した記念に  
恩師の奥田先生と

井上絵梨さん、素敵なお話どうもありがとうございました！井上さんの夢を応援しております♡



# アフタークラス

inナシダイ

勉強だけじゃない！  
大学生生活を充実させる、  
課外活動をご紹介します



甲府キャンパス弓道部



少林寺拳法部



華道部



NICE(国際交流)

交流の場

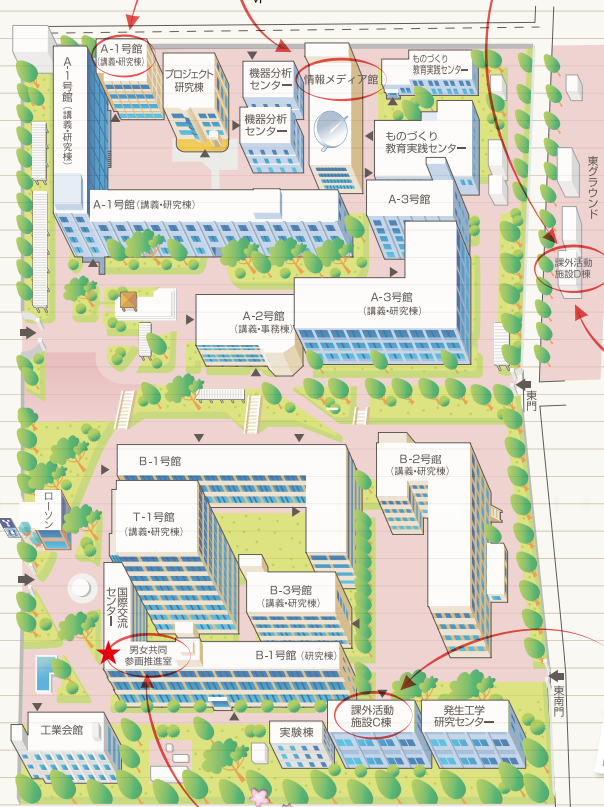
デンパ☆梨甲局



甲府キャンパス内で  
ワンセグ・ワンセグを放送中！



甲府キャンパス軽音楽部



ギタークラブ



学生フォーミュラ部

ものづくりを  
極める  
大学生チーム

# アフタークラス inナシダイ

医学部キャンパスにも  
いろいろな活動があるよ！  
見てください



医学部キャンパス陸上競技部



医学部キャンパスラグビー部



医学部キャンパス女子バスケットボール部



医学部キャンパス男子バスケットボール部



医学部キャンパスダンス部



IFMSA-Yamanashi 国際医学生連盟



IFMSA-Yamanashi 留学部門



IFMSA-Yamanashi 動物看護部門



# 男女共同参画推進室について

## 主な取り組みの紹介

両立可能な環境の整備  
支える

### ◆ キャリアアシスタント制度

ライフイベント中の研究者(※)へキャリアアシスタント(通称 CA)と称する、実験や論文検索などの研究活動を補助するサポーターを派遣!  
(※女性研究者および配偶者が研究者である男性研究者)

### ◆ 産休・育休からの復帰支援制度

産後の特別休暇、および育児休業から職場復帰した研究者に対し、学会参加費や論文投稿費を助成。

### ◆ 社会福祉法人 宮前保育園と連携した育児支援

宮前保育園の一時預かり事業、病児・病後児保育事業、休日保育事業と連携し、学内の育児支援を実施。ナシダイの教職員・学生なら誰でも特別料金にて利用可能。また、学内にて学会や研修会等を開催する際には、保育士の派遣も利用可能。

### ◆ 交流スペースの設置

誰もが気軽に利用できる交流スペースを設置。研究者同士の情報交換や交流、ライフイベントに関する情報の収集と交換の場として利用可能。また、定期的にランチ会を実施しており、教職員、学生問わず、幅広い交流ができる場を提供。さらに、交流の場では話にくいライフイベントや研究に関する内容については相談対応も実施。

### ◆ 全学共通教育科目「理系女性のキャリア形成」の実施

様々な講師によるオムニバス形式の講義。それぞれの人生哲学やキャリアの構築、ワークライフバランスなどを紹介することで、受講学生が自分の将来について本気で考える機会を提供(前期)。

### ◆ ホームページやロールモデル集を通じた先輩紹介

様々な分野で活躍する先輩方をホームページやロールモデル集で紹介。

### ◆ キャリアアシスタント制度を通じた研究職希望者の育成

「支える」でも紹介したキャリアアシスタントは、研究者の仕事の間近で見られるうえ、将来のライフイベント時における仕事の在り方を具体的にイメージするのに有効!研究職を志す学生におすすめ。

### ◆ 学内の人的ネットワークの強化による環境整備

学内に設置されている様々な支援室やセンター、委員会等とのネットワークを強化し、ナシダイが「誰もが働きやすく、学びやすい環境」であり続けるための提案や取組を実施。

### ◆ 意識改革&スキルアップのためのセミナー・講演会

学内の意識改革や研究者のスキルアップのために、各種セミナーや講演会を実施。

交流の場と情報の提供  
集う

次世代研究者の育成  
育てる

学内連携の強化  
整える

## これまでの講演会・セミナー実績

- 平成27年度 ● 5月:第1回お楽しみランチ会「妊産婦・子育て相談ランチ会」  
● 9月:第2回お楽しみランチ会「ヨガ&オイルユトミー〜癒しとリフレッシュ〜」  
● 9月:「男女共同参画講演会」  
● 10月:第1回スキルアップセミナー「英語論文の書き方セミナー」  
● 2~3月:第2回スキルアップセミナー「職場のコミュニケーション」  
● 3月:第3回お楽しみランチ会「入門介護講座 要介護者疑似体験」
- 平成26年度 ● 9月:第3回スキルアップセミナー「外部資金獲得セミナー」  
● 10月:第3回ワーク・ライフ・バランス講演会「オアシス“職”生活の話」  
● 10月:開室二周年記念・男女共同参画推進講演会「女性研究者のエンパワーメント」  
● 1月:女性研究者支援室クロージング及び男女共同参画推進室キックオフシンポジウム  
● 2月:第4回スキルアップセミナー「マインドマップセミナー」
- 平成25年度 ● 9月:第1回スキルアップセミナー「英語論文書き方セミナー」  
● 10月:第1回ワーク・ライフ・バランス講演会「自分スタイルのワークライフバランス」  
● 1月:第2回ワーク・ライフ・バランス講演会「遠距離介護のアドバイス」  
● 1月:女性研究者支援室開室一周年記念講演会及びパネルディスカッション  
● 3月:第2回スキルアップセミナー「英語でのプレゼンテーションスキルセミナー」
- 平成24年度 ● 10月:女性研究者支援室開室記念講演会  
● 2月:「コーチングによるコミュニケーション能力の向上〜ハラスメント防止のために〜」

## ホームページ、随時更新中★

当室ホームページでは、活動事業紹介のほか、ロールモデル紹介など各種コンテンツを掲載しています。英語版もほぼ完全対応!

<http://www.conohana.yamanashi.ac.jp/>

QRコードはコチラ



## ランチ会に参加してみませんか★

2の付く日は…  
介護情報交換の日!

高齢者介護や障害者介護について、情報交換を行っています。

5の付く日は…  
子育て情報交換の日!

育児情報はもとより、地域の生活やお得なスーパーに関することまで、幅広く気軽に情報交換できる場として好評です。



## 男女共同参画の 加速のための 山梨大学 学長行動宣言

平成27(2015)年9月30日  
国立大学法人山梨大学  
学長 島田 眞路

山梨大学は、男女共同参画の加速を大学運営の緊急かつ重要な課題と位置づける。本学はこれまでも男女共同参画を実践しうる優れた人材を育成し社会に送り出し続けることを旨とし、本学に集うすべての構成員が、その個性と能力を十分に発揮できる大学とするよう努めてきた。

第3期中期目標中期計画期間において、本学が担うべき社会的責任を果たし、さらなる飛躍を目指すため、「山梨大学憲章」に基づき、ここに3つの基本方針の下、今後5年間の行動計画として7項目を掲げる。

### 3つの基本方針

1. 国立大学法人である本学が果たすべき役割の重要性を自覚し、男女共同参画社会基本法の基本理念を深く理解し、その理念のもとに行動し、その成果を学内外に発信する。

2. 本学が男女共同参画社会に相応しい環境となるよう、就業や修学を両立できる環境を整備し、個人としてそれぞれ個性や能力を十分に発揮できる機会を確保するとともに、そのための意識啓発を行う。

3. 男女を問わず、我が国の将来を担う高度専門人材の育成に積極的に貢献するとともに、志願者の裾野を広げる活動に取り組む。

### 7つの行動計画

1. 本学のすべての構成員が、年齢性別等を問わず、仕事や学業と生活との両立を図ることができるよう、両立を支援し、環境を整備する。また、妊娠・出産・子育て・介護と教育・研究活動との両立、ハラスメントや人間関係等の男女共同参画をめぐる諸問題の相談窓口を設置し、関連制度等の周知を進める。

2. 意思決定過程への女性の参画を推進する。平成28(2016)年4月から新たに女性役員を置くとともに、女性管理職比率を11%に引き上げる。「能力同等なら女性優先」の方針のもと、引き続き女性研究者を積極的に採用・養成し、平成32(2020)年までに、教授は12.5%に、准教授・講師は20%に増やすことを目指すとともに、学内および学会・社会のリーダーとして飛躍できるような支援・登用制度を整備する。

3. 国際的観点に基づいて学内の男女共同参画を推進し、優秀な人材を確保する。グローバルな研究・教育体制に相応しい、外国人研究者・留学生を対象とした様々な両立支援策を講じる。

4. 「地域の知の拠点」として地域の男女共同参画の取組への波及を図る。

県内の大学、行政機関、企業等との連携を進め、ウェブサイト等による地域への広報活動を積極的に行う。

5. 将来の学術研究を担う女性研究者の育成等に資するため、新たに「山梨大学男女共同参画学術研究奨励賞」を創設し、優れた研究成果を挙げた本学の女性研究者又は研究チームを顕彰する。男女共同参画シンポジウムを毎年開催し、受賞者の表彰式や受賞講演を実施する。

6. 女子学生のみならず、卒業生あるいは修了生に対しても女性キャリア向上のための支援を継続する体制を整える。また男女共同参画推進のための関連科目を積極的に開講し、将来のキャリアを考えるワークショップ、キャリアガイダンス等を実施し、男女共同参画社会の推進力となる若手人材を育成する。さらに、女子中高生に対して、本学の取り組みを伝えるとともに、理工系の研究体験を提供するイベント等を毎年実施する。

7. 男女共同参画推進室の継続的な拡充整備を図り、男女共同参画活動の恒常的支援体制を構築する。男女共同参画推進本部において、大学全体及び学域ごとの男女共同参画の現状について毎年自己評価を行い、その結果を広く公表する。

## 編集後記

「ナシダイ Researchers☆ Vol.3」を  
最後までご覧ください、ありがとうございました！

ノーベル賞に沸いた2015年。  
世界中を渡り歩いて活躍する先輩の姿を見て、  
喜びや心強さを感じられた方もたくさんいるでしょう。

山梨大学には「知」の先輩である研究者がたくさんいます。  
学生のみなさんには、そんな先輩方にどんどん質問をして、  
たくさんたくさん知らないことを発見し、  
「もう満足！楽しかった」  
で卒業してもらいたいな、と思っています☆

研究者のみなさま、お忙しい中、本当にありがとうございました。  
また、ご協力いただいた職員・学生のみなさまにも感謝申し上げます。

学生のみなさんが夢を抱き続けられるように、  
それぞれの道、それぞれのフィールドで輝き続けられるように、  
私たちは応援しています。

Coの花姫&スタッフ一同  
平成28年2月



発行：国立大学法人山梨大学 男女共同参画推進室  
〒400-8510 山梨県甲府市武田 4-4-37  
TEL：055-220-8350 FAX：055-220-8351  
E-mail：conohana@yamanashi.ac.jp  
URL：http://www.conohana.yamanashi.ac.jp/  
印刷：有限会社スターシップ・コーポレーション